

公表 保育所等訪問支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	モンテツリー桜の宮		
○保護者評価実施期間	2026年2月10日		～ 2026年2月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2026年2月20日		～ 2026年2月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2026年2月10日		～ 2026年2月25日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	4	(回答数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月27日		

○ 分析結果

事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
児童発達支援・放課後等デイサービスの職員が訪問支援員として訪問するため、お子様の通所事業所での様子と訪問先での様子を共有しやすく、集団場面での困りごと等を通所での支援に反映しやすい体制となっている	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先の方針を尊重した訪問支援を心がけている。 ・お子様の通所時の様子や取り組みだけでなく、有効であった手立てについても必要に応じてお伝えしている。 	引き続きご家族、訪問先の先生方との情報共有を大切にしながら、お子様の特性や状況、困り感に応じた手立てについて検討し、お子様・ご家族・訪問先の橋渡しとしての役割を果たせるよう努めていく。

事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
訪問時間等の制約により、訪問先の先生方との情報共有の時間を十分に確保することが難しい場合がある	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援員の数が限られており、児童発達支援・放課後等デイサービス児童指導員と兼務のため、訪問できる頻度や時間帯が限られる。 ・かつ園や学校の活動時間内での訪問支援実施となるため、訪問先の先生方がご多忙な場合には特に十分な打ち合わせ時間の確保が難しくなりがち。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問日程の調整を行う際に、訪問前後の短時間でのカンファレンスや書面による情報共有も提案させていただく。 ・訪問支援体制の見直しを検討する。